

取扱説明書

コンフォール

このたびは、東洋エクステリア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

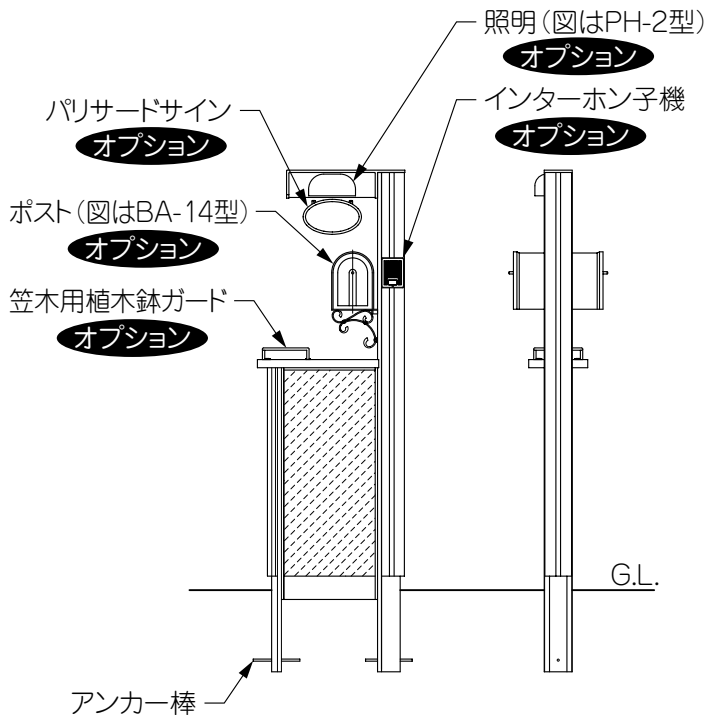
もくじ

1.各部の名称	1
2.安全のい	3
3.使用方法	4
3-1 縦型ポスト取出口蓋の開き勝手の変更	4
3-2 ネームシールの貼り方	4
3-3 インターホンの通話方法	5
3-4 照明	6
3-5 ご注意とお願い	6
4.調整および交換方法	7
4-1 インターホン親機の音量調整	7
4-2 カメラ付インターホン子機のカメラ角度調整	7
4-3 電球の交換	7
5.お手入れについて	8
6.修理を依頼する前に	9
7.修理	10
8.別売り品	10
9.仕様	10

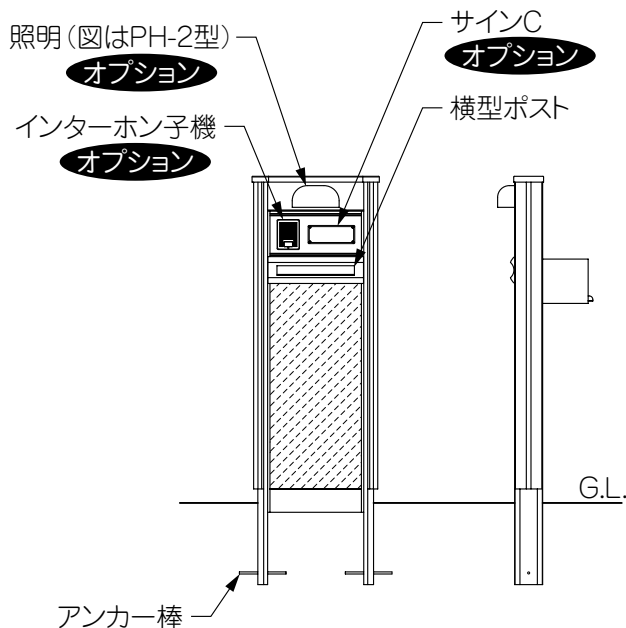
●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

1 各部の名称

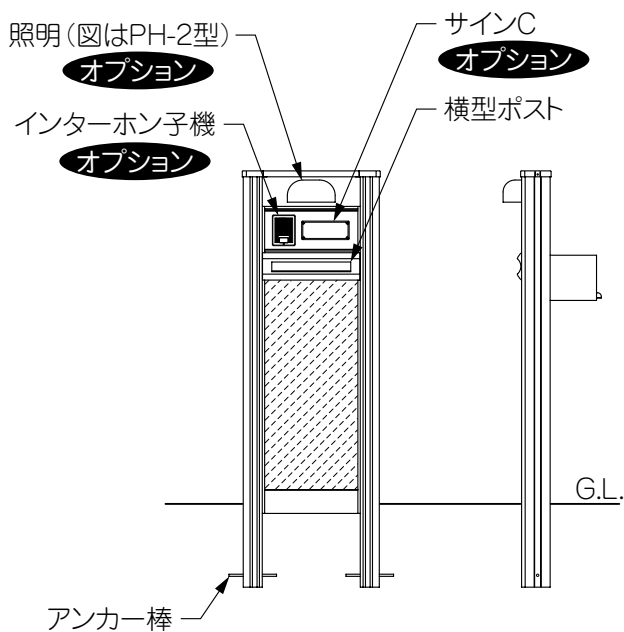
(1) コンフォール1型



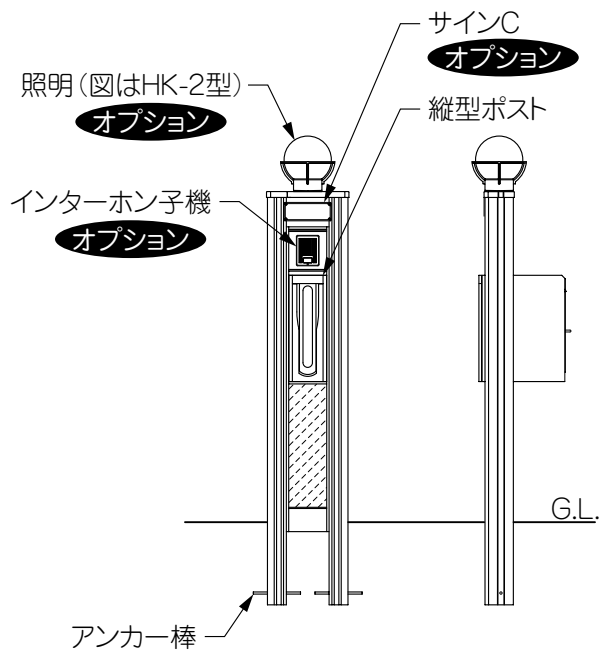
(2) コンフォール2型



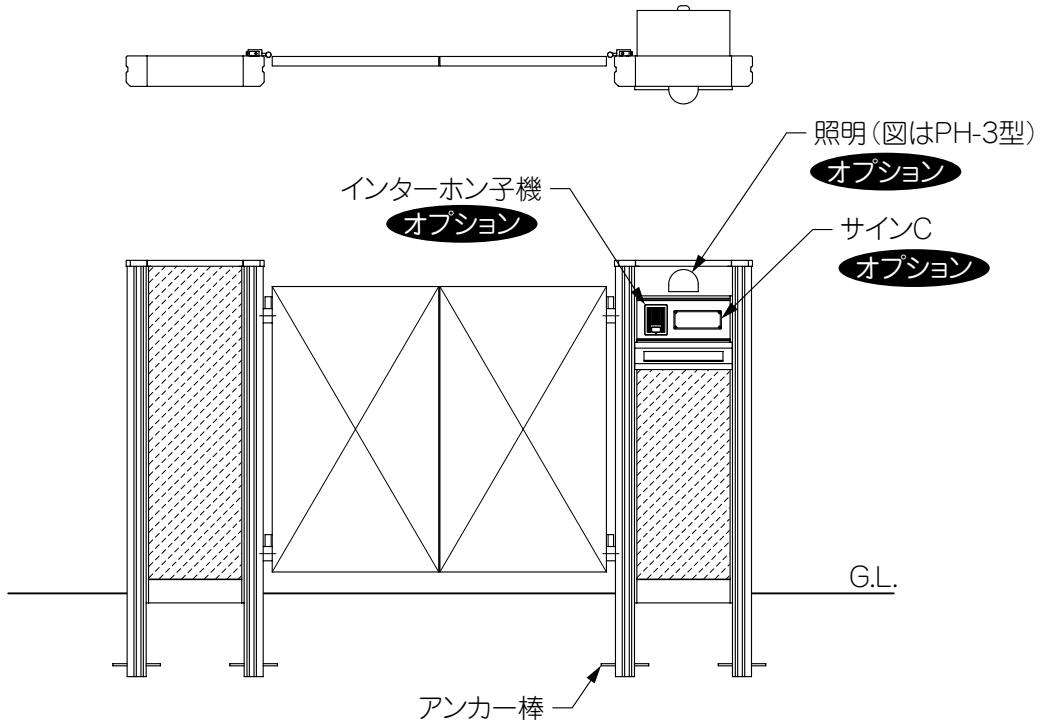
(3) コンフォール3型



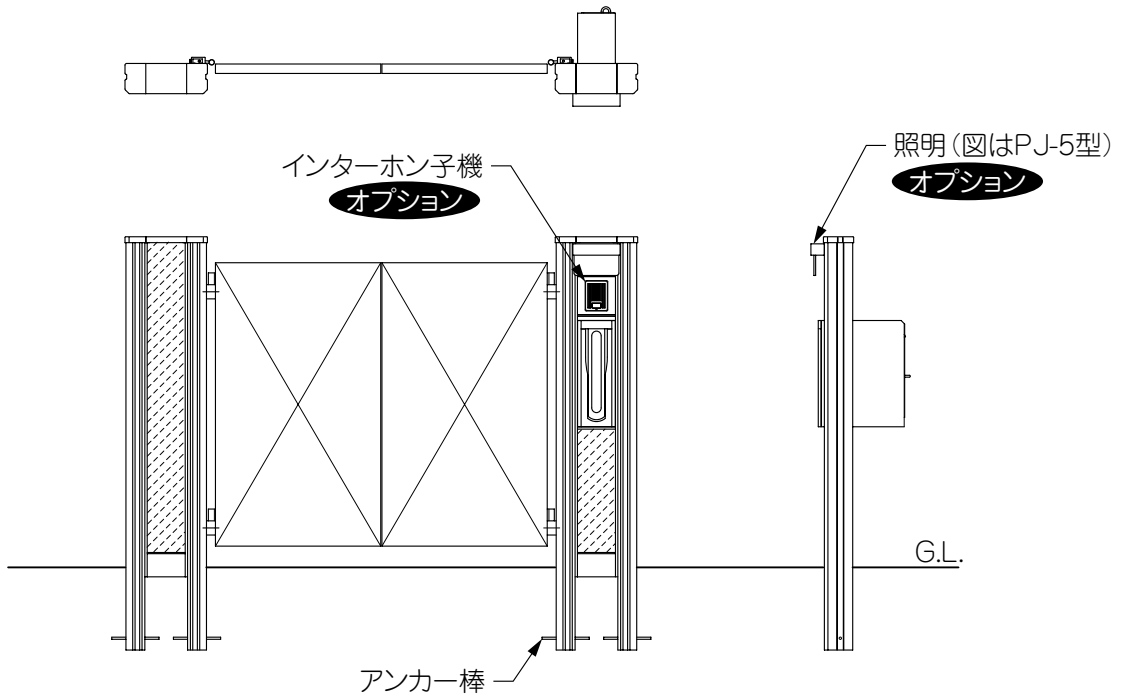
(4) コンフォール4型



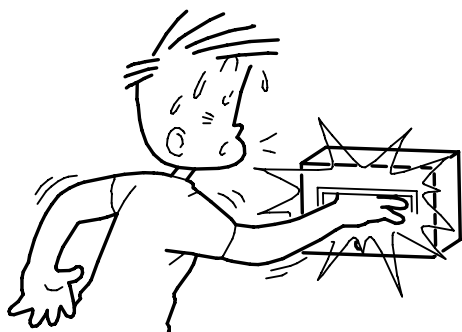
(5) コンフォール3型(両開き)



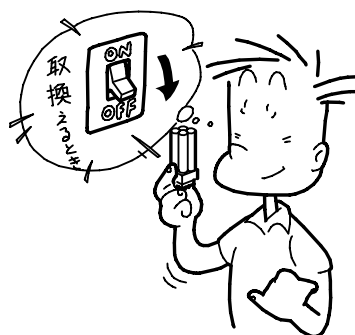
(6) コンフォール4型(両開き)



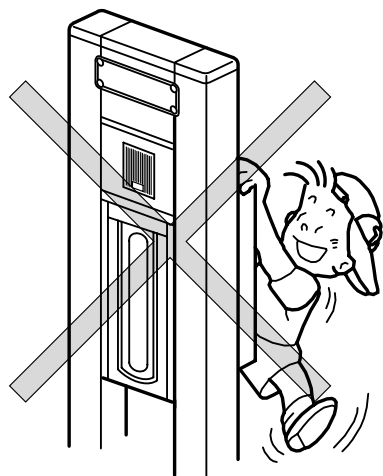
2 安全のために必ず守ってください



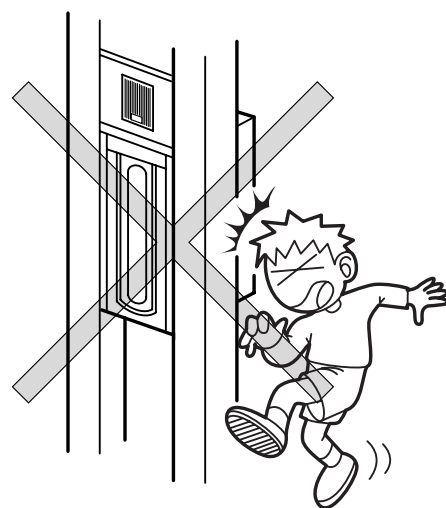
ポスト口におよびに手や指を入れないでください。けがをするおそれがあります。



電球形蛍光灯、電球色蛍光灯、白熱球を取換えるときには、必ず電源を切ってから行ってください。感電するおそれがあります。



ポストには乗ったり、ぶらさがったりしないでください。落ちるおそれがあります。



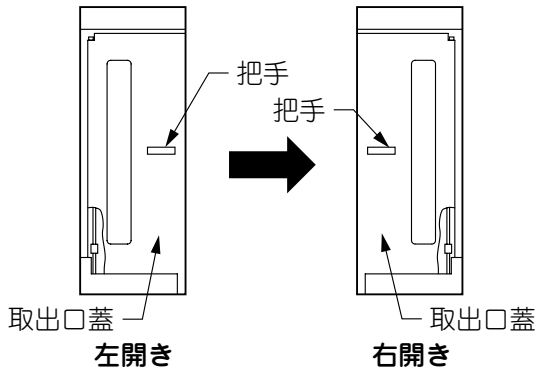
ポールの周囲で走ったりしないでください。ポストにぶつかるおそれがあります。



仕様に表記された電源・電圧以外の電圧は使用しないでください。
感電・発火の原因になります。

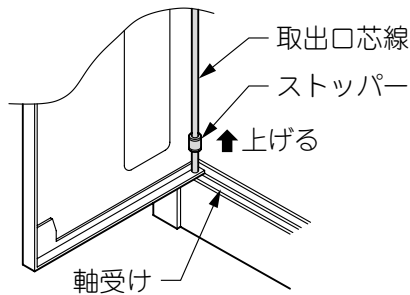
3 使用方法

3-1 縦型ポスト取出口蓋の開き勝手の変更



①取出口芯線を上げて蓋をはずします。

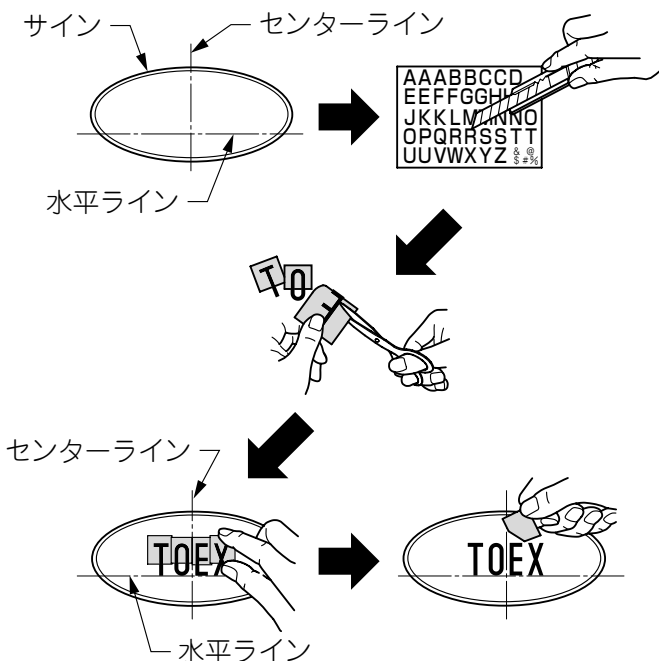
②取出口蓋を上下反対に回転させます。



③右側の軸受け部の孔に取出口芯線を挿入します。

3-2 ネームシールの貼り方

コンフォールには、表机用(文字高25mm)のネームシール(アルファベット文字)を用意しています。ご希望に応じて次の要領で貼り付けてください。



①サインにあとから消せる物でセンターラインと水平ラインを引きます。

②必要な文字を切り取ります。(文字を切らないように周囲のカスを取ってください。)

③文字を切らないように裏紙のみをハサミで5分の1程度に切ります。

④水平ラインと文字の位置を合わせ、文字をセンターラインから左右に等間隔になるように仮貼りします。

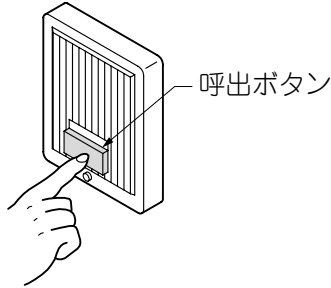
⑤シールがサインからはがれないように裏紙をはがし、センターラインと水平ラインを消します。

3-3

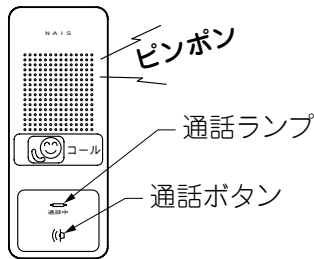
インターホンの通話方法

インターホン子機の呼出ボタンが押された場合、インターホン親機の呼出音「ピンポン」が鳴りますので、次の手順で操作をしてください。

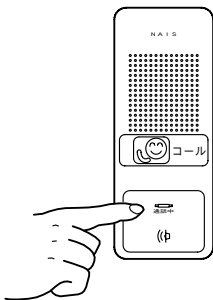
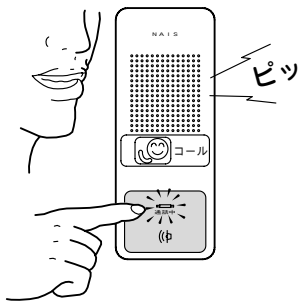
(1) インターホン子機の場合



インターホン子機
(道路側)



インターホン親機
(室内設置)



- ①インターホン子機(道路側)の呼出ボタンが押されると、インターホン親機(室内設置)の呼出音「ピンポン」が鳴ります。

- ②親機の通話ボタンを押すと、「ピッ」と音が鳴り約1分間通話できます。
 - ・通話ランプが点灯します。
 - ・通話が切れたときは、再度通話ボタンを押します。

- ③通話を終了するときは、親機の通話ボタンを押します。
 - ・通話ランプが消灯します。

(2) カメラ付インターホン子機の場合

カメラ付インターホン子機に付属の取扱説明書をご参照ください。

ご注意

- 当社指定のインターホン親機以外の親機を希望される場合には、弊社または親機メーカーにインターホン子機の形式名を指定し、ご確認のうえ購入してください。
- インターホン親機と子機の対応が合わない場合、使用できませんので必ず確認してください。

3 - 4 照明

照明器具には「EEスイッチ」,「明るさセンサー」または「入切スイッチ」の2タイプがあります。(お客様用意)
「EEスイッチ」,「明るさセンサー」には点灯センサーが内蔵されていますので、特に操作をする必要はありません。

「入切スイッチ」は屋内より電源スイッチの「入,切」の操作が必要になります。

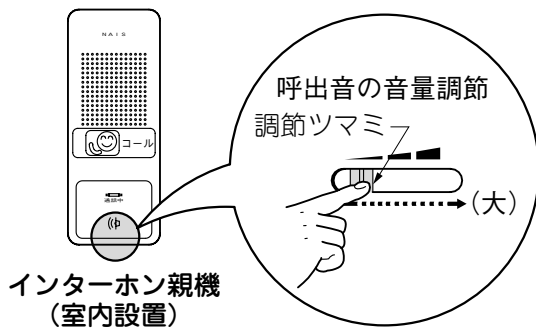
3 - 5 ご注意とお願い

- ボールをぶつけるなど強い衝撃を加えないでください。故障の原因になります。
また、照明が割れ、けがをするおそれがあります。
- ポストは郵便物や新聞などを受け入れるものです。その他の目的に使用しないでください。
- 投函口にむやみに手を入れないでください。けがをするおそれがあります。
- 風雨の強いときは、雨水が入り投函物を濡らすおそれがあります。早めに投函物を取り出してください。
- インターホン親機とインターホン子機の対応が合わない場合、使用できませんので必ず確認してください。
- インターホン親機を高温になるところ(直射日光、ボイラ、直接暖房熱が当たる)、または低温になるところ(冷凍冷蔵庫など)に設置しないでください。故障の原因になります。
- インターホン親機は水、油、鉄粉、薬品などでぬれたり、汚れたりしないところに設置してください。故障の原因になります。
- 照明などを取換えるときには、必ず電源を切ってから行ってください。感電するおそれがあります。
- 指定ワット数以上は絶対に使用しないでください。器具変形など故障の原因になります。
- 製品の分解や改造は絶対にしないでください。
- 製品に関する移設、増設などは、施工店・電気工事店(電気工事有資格者)または東洋エクステリア「お客様相談室」にご相談ください。

4 調整および交換方法

4-1 インターホン親機の音量調整

音量調整ツマミはインターホン親機の底面に付いています。設置場所などの状況に応じて音量を調整してください。



- ①呼出音量は音量調節ツマミを移動させ調整します。
- ・右方向へ移動すると大きくなります。
 - ・左方向へ移動すると小さくなります。

4-2 カメラ付インターホン子機のカメラ角度調整

カメラ付インターホン子機に付属の取扱説明書をご参照ください。

4-3 電球の交換

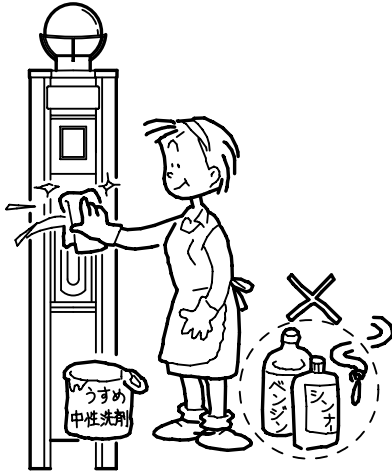
照明器具の電球,電球形蛍光灯および電球色蛍光灯等の交換方法は、各照明に付属の取扱説明書をご参照ください。

ご注意

- 電源が「切」になっていることを確認したうえで交換してください。
- 指定ワット数以外の電球を使用しないでください。故障や発火の原因になります。
- 点灯中や消灯直後のランプにさわらないでください。ランプやその周辺が加熱しており、やけどの原因になります。

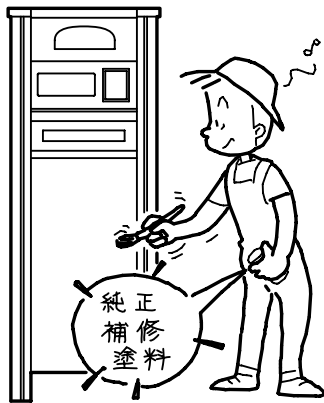
5 お手入れについて

(1) 年に2~3回水洗いをし、拭きとってください



- 汚れがひどい場合には、中性洗剤をうすめた液で汚れを落としたあとで、洗剤が残らないようによく水洗いをし、拭きとってください。
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。塗料がはげたりすることがあります。
- インターホン子機には、ホースなどで直接打ち水をしてください。故障の原因になります。

(2) キズは補修してください



- あやまってキズをつけた場合、弊社純正補修塗料で補修してください。放置すると腐蝕の原因になります。

(3) 本体のウッド部分の清掃(1・2型の支柱部)

- 1年をめぐりに塗り替えが必要です。
- 塗り替える前には水洗いをして、充分乾燥させてから塗装をしてください。
- 塗り替え作業はハケで行なってください。スプレー塗装しますと、保護塗料内に含まれている薬品成分も飛散しますので避けてください。
- 塗り替え塗装は、使用する塗料の説明書および注意事項をよく読み、厳守してください。
- 木は生きています。ニスやペンキによる塗装は絶対に避けてください。

(4) コンフォール1型・笠木の清掃

- 1型の笠木の主成分はセメント系です。表面部分からカルシウム分が水分により溶け出し、白いシミ（白華現象）が出る場合があります。その場合は、柔らかいナイロンブラシ等で水洗いをしてください。酸や酸性洗剤を用いての酸洗いは、表面を傷めるおそれがありますので行なわないでください。

(5) ボード部分の清掃

- 汚れがひどい場合には、中性洗剤をうすめた液で汚れを落とし、洗剤が残らないよう水洗いをしてください。そのあと、空拭きをしてください。
- シンナー・ベンジン等の有機溶剤は絶対に使用しないでください。表面の色が剥げたり、傷める原因となります。

6 修理を依頼する前に

故障かなと思われたとき、修理を依頼する前にお調べください。
直らなかつたときには、修理をご依頼ください。

このようなとき	点検	処置
照明が点灯しない※1	電源スイッチが「切」になっていませんか。	電源スイッチを「入」にセットしてください。
	電球形蛍光灯、電球色蛍光灯、白熱球が寿命で切れていませんか。	電球形蛍光灯、電球色蛍光灯、白熱球を新しいものと交換してください。（「4-3 電球の交換」参照）

※1 短期間(1週間以内)で電球形蛍光灯、電球色蛍光灯が切れる場合、安定器の故障が考えられます。

ご注意

- AC100V用の配線工事は、電気工事店(電気工事有資格者)にご依頼ください。
- DC12V用照明をご使用になる場合は、専用トランスが必要になります。AC100Vには絶対に接続しないでください。

7 修理

製品に異常が生じたときは、施工店または、東洋エクステリア「お客様相談室」にご相談ください。
修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく
製品名	製品にシール表示してある製品名
施工日	年 月 日
ご氏名	
ご住所	
電話番号	
道 順	付近の目印などもお知らせください

8 別売り品

下記のような別売り品がありますので、目的に合わせてご利用ください。

- アルミ形材用補修塗料
- ボード部用補修塗料
あやまってキズをつけたときの補修にご利用ください。
- 木材保護塗料
木材の保護、腐朽菌や害虫からウッドを守るためにご利用ください。(1年ごと)
- 表面保護剤(コンフォール1・2型のAタイプボード専用)
Aタイプの表面部が退色したときに塗布してください。(約3年が目安になります)

9 仕様

インターホン子機(EJ503A)

定格電圧 [タッチ1型親機 より供給]	DC6V (通話時) DC12V (位置表示灯)
使用周囲温度	-10℃~+50℃
質量(重量)	約200g

タッチ1型親機(コール付)(WQN110WK)

定 格	定格電圧	AC100V 50/60Hz
	消費電力	最大時6W 待機時3W
	使用周囲温度	0℃~+40℃
	質量(重量)	約400g
通話方式		音声自動切替方式
通話保持時間		約1分間

- その他各機器の仕様は、各機器に付属の取扱説明書をご参照ください。



コンフォール 保証書

製造No.

保証 期 間	対象部品	期間(お引渡し日より)
	本体	2ケ年
	但し電装部品及び木材部品	1ケ年
お引渡し日	年 月 日	
お客様	ご住所	
	お名前	様
	電話	()

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。※お引渡し日、お客様名、施工店名が不明の場合は、保証し兼ねますので施工店に必要事項を記入していただいで下さい。又本書は再発行致しませんので大切に保管して下さい。

施工店	住所・店名	印
	電話 ()	

東洋エクステリア株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-4-12 TEL (03)3341-5051(代)

- 保証者**
東洋エクステリア株式会社
- 保証の対象者**
当該商品の所有者
- 対象商品**
東洋エクステリアブランドで販売しているエクステリア商品
- 保証内容**
取扱説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。
- 保証期間**
当該商品の施工完了日(お引渡し日)から起算して2年間。(電装部品及び本製品については1年間)ただし、施工を伴わない商品についてはご購入された日から起算して1年間。
- 免責事項**
保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。
 - ①取付説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された施工・取り付け方法から逸脱したことに起因する不具合(例えば、腐食促進のおそれがある海砂・急結材等を使用したモルタルによる腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下など)。
 - ②取扱説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合(例えば、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など)。
 - ③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取付けられた場合の不具合(例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など)。
 - ④建築躯体や、外構工事、土間工事、電気工事などの商品以外に起因する不具合。

- ⑤商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗・摩耗など。木製品の反り、ひび割れ、節抜け、ささくれ、変色、ネジ、ボルトの緩みや釘の浮きなど)や経年劣化(樹脂部分の変質・変色など)またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。
- ⑥自然現象や住環境に起因する結露、樹液の染み出しなどに起因する不具合(例えば、結露による凍結、かび、さび発生、樹液によるコンクリート壁面などの汚れなど)。
- ⑦環境が特に悪い地域又は場所に取付けられたことに起因する腐食及び不具合(例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車の排気ガスなどの付着によって起る腐食や塗装剥離、異常な高温・低温・多湿による不具合など)。
- ⑧天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など)により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。
- ⑨実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。
- ⑩犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、又はつるや根などの植物の害による不具合。
- ⑪使用者や第三者による不当な修理や改造(必要部品の取外し含む)に起因する不具合。
- ⑫本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。
- ⑬犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合。

※保証期間経過後の修理・交換などは有料いたします。
※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お客様相談室にお問い合わせください。

— お客様相談室 —

☎0120-171-705

東洋エクステリア株式会社

取説コード
UA092

200101A
200303B_1003